

エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について(平成21年 2月調査分)

(財)宮崎県環境整備公社では、公害防止協定書に基づいて、エコクリーンプラザみやざきの焼却溶融施設から発生する排ガスや敷地境界の排水検査など、排出源における公害防止などを目的に、「排出源等モニタリング」と、周辺地域における河川水質の検査などの「環境モニタリング」を定期的に行っています。平成21年2月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成21年4月24日
宮崎県環境整備公社

○排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準	
試料採取日	連続測定(1)	平成21年2月25日	連続測定(1)		
試料採取・分析者	焼却炉運転委託業者	宮崎県環境科学協会	焼却炉運転委託業者		
検査項目					
01. ばいじん	g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01 g/m ³ N以下
02. 硫黄酸化物	ppm	10未満	10未満	10未満	50 ppm以下
03. 塩化水素	ppm	30未満	30未満	30未満	80 ppm以下
04. 窒素酸化物	ppm	58	50	42	100 ppm以下
05. 一酸化炭素	ppm	9.6	1	0	30 ppm以下
06. ダイオキシン類 ^{注-1)}	ng-TEQ/m ³ N	0.00085	0.000060	0.00046	0.1 ng-TEQ/m ³ N以下

調査結果の評価 : 各調査項目とも大きな変化は無く、評価基準を下まわっています。

注-1 ダイオキシン類の測定日
1号炉 2月12日、2号炉 2月13日、3号炉 2月27日
1:連続測定とは、計器分析による連続監視を示し、検査結果は月平均値を表している。



焼却溶融施設

環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準	
試料採取日	平成21年2月10日	同左	同左		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	同左	同左		
01. 水素イオン濃度(pH)	7.8	7.7	9.0	6.5以上8.5以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	1.1	0.6	3 mg/L以下 (だら池は2mg)	
03. 浮遊物質(SS)	mg/L	1	17	25 mg/L以下	
04. 溶存酸素(DO)	mg/L	8.7	10	5 mg/L以上 (だら池は7.5mg)	
05. 大腸菌群数	MPN/100ml	170	490	5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPN)	
06. 化学的酸素要求量	mg/L	4.0	2.6	(参考値 mg/L)	
07. 全窒素	mg/L	0.64	1.8	(参考値 mg/L)	
08. 電気伝導度(EC)	mS/m	29	21	(参考値 mS/m)	
09. 透視度	cm	100以上	100以上	(参考値 cm)	
10. 塩化物イオン	mg/L	9.4	10	(参考値 cm)	
11~19. カドミウム等(3)	mg/L	評価基準値内	評価基準値内	項目により個別に設定	
20~38. PCB等(4)	mg/L	評価基準値内	評価基準値内	項目により個別に設定	
39. ダイオキシン類 ^{注-2)}	pg-TEQ/L	0.045	0.03	0.073	1 pg-TEQ/L以下

調査結果の評価 :
今回、ダイオキシン類を含む39項目の調査を実施しております。調査結果、だら池流入水で、pH、BOD値が評価基準を上まわりましたが、しかしこれらの調査項目では過去にも同じような傾向がみられています。



ダイオキシン類の測定日 上畑川上流堰 石崎川無名橋 だら池流入水

注-2 測定日 上畑川上流堰 2月9日、石崎川無名橋 2月9日、だら池流入水 2月9日
注-3 測定日 敷地境界排水 2月9日 注-4 測定日 浸出水調整池地下水 2月9日

排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準
試料採取日	平成21年2月10日	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	
検査項目		
01. 水素イオン濃度(pH)	8.0	5.8以上8.6以下
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	160(日間平均120)mg/L以下
03. 浮遊物質(SS)	mg/L	200(日間平均150)mg/L以下
04. 大腸菌群数	個/cm ³	30未満
05. 化学的酸素要求量	mg/L	5.0
06. 全窒素	mg/L	0.64
07. 電気伝導度(EC)	mS/m	37
08. 透視度	cm	100以上
09. 溶存酸素	mg/L	9.4
10. 塩化物イオン	mg/L	11
11~30. 鉱物油等(5)	cm	評価基準値内
31~46. PCB等(6)	mg/L	評価基準値内
47. ダイオキシン類 ^{注-3)}	pg-TEQ/L	0.0018
		10 pg-TEQ/L以下

○排出源等モニタリング - 浸出水調整池地下水

調査地点	浸出水調整池地下水	評価基準
試料採取日	平成21年2月20日	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	
検査項目		
01. 水素イオン濃度(pH)	8.1	(参考値)
02. 電気伝導度(EC)	mS/m	78
03. 塩化物イオン	mg/L	25
04. カドミウム	mg/L	0.001未満
05. 全シアン	mg/L	0.1未満
06. 鉛	mg/L	0.005未満
07. 六価クロム	mS/m	0.01未満
08. 砒素	mg/L	0.005未満
09. 総水銀	mg/L	0.0005未満
10. アルキル水銀	mg/L	0.0005未満
11. 透視度	cm	70
12~30. PCB等(4)	mg/L	評価基準値内
31. ダイオキシン類 ^{注-4)}	pg-TEQ/L	0.000091
		1 pg-TEQ/L以下

3:検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目
4:検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など19項目
5:検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目
6:検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど16項目

(特記事項)

・過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所市民生活課、国富町役場町民生活課に備え置いてあります。



防災調整池排水(敷地境界)

調査結果の評価

:今回、ダイオキシン類を含む47項目の調査を実施しましたが、調査した全ての項目で評価基準を下まわっています。



浸出水調整池地下水

調査結果の評価

:雨量が少ないため、採取口からの地下水の水量が少ない状態が続いていますが、ダイオキシン類を含む調査した31項目全てで評価基準を下まわっています。